



# A O I T O R I あ お い と り

2025年(令和7年)  
設立60周年記念特別号  
第182号



## 新年のごあいさつ

兵庫県社会福祉事業団  
常務理事兼  
高齢者事業本部長  
なかにし ふみひろ  
中西 史宏



明けましておめでとうございます。皆様方には、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、兵庫県社会福祉事業団は設立60周年を迎え、周年事業の一環として記念式典を開催しました。式典では長きにわたり事業団の運営にご尽力いただいた方々への感謝とともに、施設からの実践報告や記念講演が催されました。実践報告では、障害者施設、高齢者施設の先的な取組が報告され、大変、喜ばしく感じるとともに、記念講演では、交通事故で右手を失った女性が、失意のどん底から這い上がる強い心をもち、常に前向きに生きていく話を伺い、心を打たれました。さらに、これまでの事業団の歩みやこれからの未来を描いた記念動画も制作しており、諸先輩方のこれまでの「実跡」をひしひしと感じつつ、今後の健全な経営に改めて気持ちを引き締めたところです。

今、私たちが事業団で仕事ができるのも、諸先輩方のためな努力があったからこそだと思います。この間、様々な困難な課題があったと思いますが、これらの課題に対し、果敢に挑戦し、乗

り越えてこられたからこそその賜物だと思います。事業団では昨年4月から、中期経営方針を着実に推進するため「4つの方針」を軸に「私たちがめざす姿」を目指しています。その姿とは、「利用者や家族、地域の方々から信頼され、なくてはならない法人」です。私たちはこの姿を実現し、諸先輩方の作られた礎の上に積み重ねていかなければなりません。

今年「巳年」。巳は蛇のこと。蛇にはたくましい生命力があり、脱皮をするたびに大きくなり、傷も治癒していく生き物です。前進していく事業団にとって相応しい年ではないでしょうか。皆様、これからも健康にご留意いただき、ともに歩みを進めていきましょう。

## 目次

- 1……新年のごあいさつ  
兵庫県社会福祉事業団  
常務理事兼高齢者事業本部長 なかにし ふみひろ 中西 史宏
- 2～5…兵庫県社会福祉事業団 設立60周年記念式典の様子
- 6～7…特集 設立60周年を迎えて  
～次の10年に向けて施設長から職員へ一言メッセージ～
- 8～9…事務局だより
- 10……シリーズ「ペンリれい」/資格取得促進事業  
今後の情報発信のあり方について







設立60周年記念式典風景



来賓祝辞(県副知事)



主催者挨拶



実践報告(くろきゆみの里)



実践報告(五色精光園)



記念講演



来賓祝辞(県議会副議長)

当事業団は今年度設立60周年を迎えました。関係機関のご支援に感謝するとともに、これまでの諸先輩方のご努力に敬意を表します。

設立50年以降の10年を振り返ると、施設整備を順次進めるとともに、運営面では、各施設の収支改善方針の検討等に機動的に対応できるよう「事業本部制」を導入しましたが、人材確保や物価高などの課題が顕在化した10年でもありました。特に新型コロナウイルス感染症では利用者や職員の皆様にご苦勞をおかけしました。今後の教訓としなければなりません。

本格的な少子高齢社会を迎え、当事業団の役割は益々大きくなっています。当事業団では、今後5年間の経営方針において、利用者や家族、地域の方々から信頼され「なくてはならない法人」をめざすこととしており、これに基づき役割を果たしてまいります。また、時代の変化や県民ニーズに対応し、堅実で安定した法人経営に努めます。



令和6年11月26日(火)、西明石ホテルキャッスルプラザで設立60周年記念式典が挙行されました。

式典は「赤穂精華園児童養育現やんちゃ太鼓」の勇壮な演奏で幕開けとなり、藪本理事長が挨拶を行いました。その後、服部兵庫県副知事や谷井兵庫県議会副議長の祝辞に続き、これまで当事業団に対して様々なご支援をいただきました方々、団体への知事感謝状の贈呈、30年勤続、20年勤続表彰者への永年勤続表彰を行いました。

式典後の実践報告では、当事業団の障害者施設、高齢者施設において近年、力を入れている取組について、五色精光園より「強度行動障害スーパーバイザー養成事業の取組について」安心した生活を送るために、くろきゆみの里より「ノーリフティングケアの推進」くろきゆみの里の取り組みと見えてきた変化」というテーマで報告を行いました。その後、元水泳パラアスリート・看護師



**設立60周年記念式典プログラム**

- オープニングセレモニー 赤穂精華園児童養育現やんちゃ太鼓
- 第1部
  - 主催者挨拶
  - 来賓祝辞
  - 来賓紹介
  - 知事感謝
  - 職員表彰
- 第2部
  - 実践報告
  - 「強度行動障害スーパーバイザー養成事業の取組について ~安心した生活を送るために~」  
五色精光園成人支援第二課長補佐 井村 幸代 支援員 吉田 健人
  - 「ノーリフティングケアの推進 ~くろきゆみの里の取り組みと見えてきた変化~」  
くろきゆみの里支援課長補佐 溝川 希美
  - 記念講演「あきらめない心」 伊藤 真波

(元水泳パラアスリート・看護師・バイオリニスト)

最後に、当事業団は60年の歴史を受け継ぐとともに、今後も職員一丸となり、「利用者本位の質の高いサービス提供」に取り組みますので、関係の皆さんの引き続きのご支援をお願いします。

**実践報告 五色精光園 強度行動障害スーパーバイザー養成事業の取組について**

くろきゆみの里の取り組みと見えてきた変化

**実践報告 くろきゆみの里 ノーリフティングケアの推進**

くろきゆみの里の取り組みと見えてきた変化

特別養護老人ホームくろきゆみの里では、利用者・職員ともに負担が少ない安全・安心なケアができるよう「持ち



### これまでの10年間の歩み

#### 平成27年

- ◎のぞみの家大規模改修工事 完成
- ◎立雲の郷「とらふす道場」が厚生労働省「健康増進施設」に認定

#### 平成28年

- ◎赤穂精華園成人支援第一課大規模改修工事 完成
- ◎浜坂温泉保養荘露天風呂設置等改修工事 完成
- ◎くにうみの里 開設



くにうみの里

#### 平成30年

- ◎赤穂精華園やまびこ寮 供用開始
- ◎西播磨病院「神経難病リハビリテーションセンター」開設
- ◎将来を見据えた今後5年間の中期経営方針「事業団の決意」(取組期間:2019~2023年度)の策定



赤穂精華園やまびこ寮

#### 平成31年/令和元年

- ◎多機能型事業所「笑顔の森むらおか」開設

#### 令和2年

- ◎事業本部制導入
- ◎出石精和園新成人寮供用開始
- ◎新万寿の家供用開始
- ◎五色精光園日中サービス支援型共同生活援助事業所くにうみの家供用開始
- ◎五色精光園第2成人寮供用開始(児童寮の成人施設への転換)
- ◎西播磨病院「摂食嚥下支援センター」開設



出石精和園成人寮



出石精和園成人寮竣工記念式典



万寿の家

#### 令和3年

- ◎自立生活訓練センター大規模改修工事 完成
- ◎福祉のまちづくり研究所「最先端歩行再建センター」開設
- ◎中央病院「スポーツ医学診療センター」開設
- ◎出石精和園第3成人寮供用開始(児童寮の成人施設への転換)

#### 令和4年

- ◎三木精愛園グループホームひまわりの家供用開始

#### 令和5年

- ◎朝陽ヶ丘荘大規模修繕・ユニット化改修工事 完成
- ◎“私たち”の将来を見据えた今後の5年間の中期経営方針(取組期間:2024~2028年度)の策定

#### 令和6年

- ◎丹南精明園移転整備工事 着工

山下真州美(総合リハビリテーションセンター)  
 中村 俊哉(総合リハビリテーションセンター)  
 平山ゆかり(総合リハビリテーションセンター)  
 小林 早苗(総合リハビリテーションセンター)  
 小林 正典(総合リハビリテーションセンター)  
 井川 宏治(西播磨総合リハビリテーションセンター)  
 金子 恵(西播磨総合リハビリテーションセンター)  
 大町小百合(小野起生園・小野福祉工場)  
 黒川 耕次(小野福祉工場)  
 眞鍋 克彦(小野福祉工場)

木村裕美子(赤穂精華園)  
 西村 武(三木精愛園)  
 前林 忠(清水が丘学園)  
 定松 美里(万寿の家)  
 正田 陽子(万寿の家)  
 神山伸太郎(朝陽ヶ丘荘)  
 栗田敬之助(朝陽ヶ丘荘)  
 森下 美穂(朝陽ヶ丘荘)  
 遠藤 建一(あわじ荘)  
 宮脇 崇彰(あわじ荘)

米倉 敬司(くにうみの里)  
 碓井 秀樹(くにうみの里)  
 (2)20年勤続職員表彰(15名)  
 安尾 仁志(総合リハビリテーションセンター)  
 東 祐二(総合リハビリテーションセンター)  
 稲垣 智華(総合リハビリテーションセンター)  
 藤田 崇之(五色精光園)  
 林 浩一(赤穂精華園)  
 大西 章弘(赤穂精華園)

吉見 久美(丹南精明園)  
 古川 康雅(朝陽ヶ丘荘)  
 中井 弘美(朝陽ヶ丘荘)  
 吉谷 典宏(たじま荘)  
 南 智也(あわじ荘)  
 渡辺 和郎(丹寿荘)  
 永井 和英(洲本市五色健康福祉総合センター)  
 堺 直樹(洲本市五色健康福祉総合センター)  
 平野 由美(立雲の郷)

上げない」、「抱え上げない」等のノーリフティングケアに取り組んでいます。施設全体で取り組みを行った結果、見えてきた変化について、溝川 希美支援課長補佐より報告を行いました。

#### 記念講演

#### あきらめなごころ

伊藤 真波様は、20歳の時に、交通事故で右腕を失われ、当事業団の総合リハビリテーションセンター中央病院にて、義手製作に取りかかれた後、日本初の義手の看護師として、神戸百年記念病院に勤務するかわら、水泳のオリンピック日本代表選手として、北京、ロンドンパラリンピックに出場されました。

常に前向きに「夢や希望を」を実現されたご自身の経験を「あきらめなごころ」と題して、ご講演いただきました。その後、幼少期から続けておられるバイオリンによる「青春の影」を演奏いただきました。

#### 感謝状贈呈

これまで様々なご支援をいただいた方々、団体に感謝状の贈呈を行いました。式典では、岡田兵庫県福祉部長より、受賞者代表として、医療法人敬愛会大

塚病院様に知事感謝状が贈呈されました。受賞者は次のとおりです。

#### (1)知事感謝(9名)

南 久雄  
 (小野起生園・小野福祉工場嘱託医師)  
 中澤 洋(出石精和園嘱託医師)  
 馬場 清志(赤穂精華園嘱託医師)  
 医療法人敬愛会大塚病院  
 (丹南精明園協力病院)  
 丹波篠山市老人クラブ連合会丹南支部第十福寿会  
 (丹南精明園環境ボランティア)  
 医療法人博愛会広野高原病院  
 (三木精愛園協力病院)  
 谷垣 正人(たじま荘嘱託医師)  
 山本ひろ子(とぎき苑書道ボランティア)  
 大橋 明(あわじ荘嘱託医師)

#### (2)理事長感謝(7名)

横井 峰人  
 (総合リハビリテーションセンターのぞみの家嘱託医師)  
 中島 誠(出石精和園環境ボランティア)  
 高橋 雅彦(五色精光園嘱託医師)  
 渡邊 節雄(赤穂精華園嘱託医師)  
 玉岡 徹(三木精愛園嘱託医師)  
 倉本 賢(あわじ荘嘱託医師)  
 高田 裕  
 (洲本市五色健康福祉総合センター嘱託医師)

#### 兵庫県社会福祉事業団 永年勤続職員表彰

事業団永年勤続職員表彰を行いました。式典では、敷本理事長より、受賞者代表の古賀 功一(総合リハビリテーションセンター)管理部長兼のぞみの家所長(30年勤続)及び安尾 仁志(総合リハビリテーションセンター)自立生活訓練部地域支援課長(20年勤続)に表彰状が贈呈されました。受賞者は次のとおりです。

#### (1)30年勤続職員表彰(23名)

古賀 功一(総合リハビリテーションセンター)



知事感謝状



20年勤続表彰



30年勤続表彰



**チャレンジあるのみ**



赤穂精華園長  
**横山 智也**

世の中の目まぐるしい変化に対応するには、常に職員の皆さんが柔軟な発想を持って新たな事に挑戦するしかありません。自分自身への挑戦を始めやるべき事は無数にあるはず。現状維持では何も変わらない、自分が行動を起こして変えてゆかなければなりません。さあ、皆さんの新しい発想をもって輝かしい明日に向かって進みましょう。


**努力は必ず報われる**



丹南精明園長  
**中瀬 一郎**

叶えたい目標があるのなら、諦める理由を探す前に、本気で行動してみる。すぐに上手くいかなくても、諦めず努力を続ける。そうすれば必ずその努力は報われる。近年じっくりと物事に取り組む事が少なくなるなか、久しぶりに「努力は必ず報われる」ことを実感する出来事があり、仕事にも相通ずると思いこのメッセージを選びました。

**少しの努力で、楽しく気持ちよく仕事をしましょう。**



西播磨総合リハビリテーションセンター所長 兼 西播磨病院長  
**水田 英二**

資格を取ること。資格手当が付きお給料が上がります。学んだことを実践すれば利用者が笑顔になり元気になります。私たちも楽しく気持ちよく働けます。隣の人と話をしてみる。利用者が笑顔になるにはどうしたらいい?利用者が笑顔なら私たちが気持ちよく働けます。仕事を効率よくするにはどうしたらいい?当たり前のようにやっている仕事も、みんなで工夫すれば楽になることもたくさんあります。少しの努力をしてみませんか。


**原点回帰**



小野起生園長 兼 小野福祉工場長  
**水口 信宏**

「患者様は教科書」。澤村先生が職員に対するメッセージとして、よく使われている言葉です。そう感じながら日々業務にあたっておられる職員の方々も多いと思います。たとえデジタル化が進み、この分野でも合理的な考えや手法が多く用いられたとしても、一人ひとりと向き合う対人援助職としての謙虚な姿勢(あたり前の姿勢)は忘れてはならないように思います。

**熱意をもって仕事ができますか? 楽しく仕事はできていますか?**



出石精和園長  
**真田 一如**

私自身は、十年後には退職し事業団を外から見るとなっています。後に続く職員の皆さんが、「熱意をもって仕事し、日々楽しく充実し仕事に向き合っています。」と言えるような事業団であって欲しいとの願いから選びました。職員一人ひとりが、意欲と気概を持って仕事ができる職場風土を創り醸成していただくことを願います。


**人に優しく、自分にも優しく。**



研修交流センター所長 兼 ふれあいスポーツ交流館所長  
**木村 晃一**

人は相手に優しくする裏側に少なからず見返りを求めてしまい、見返りが得られないことでイライラが募ってしまうと言われてます。でも、本当の優しさとは、自然と行動に出て、見返りを求めないものささうです。事業団で働く誰もが、人にも自分にも本当の優しさをもって仕事できれば、と思います。

**10年後の自分・家族・友人の顔を想像しましょう。笑・泣・困・怒・無…。**



ひまわりの森所長  
**上崎 尚久**

どんな顔でも想像できたらオッケーです。10年後を想像して今を過ごすことが大切です。思い浮かべる顔はいろいろ変わると思うけど生きていくだけで人生丸儲け>!! 「いろんなこと頑張らない」とか「何か目標をもって過ごさないと」とか…、別に、<明日は明日の風が吹く>でしょう。

**変化に挑んで行きましょう**



五色精光園長  
**三枝 知子**

これからの10年は、支援についても職場環境についても「今までどおり」では、前に進めない10年だと思います。「変化」にはエネルギーが必要です。ひとりのエネルギーが小さくても仲間間のエネルギーが集まれば大きな力になります。「変化」を恐れず、変えるべき事にはみんなで進んでいきましょう。

**お客様へ感動を!**



浜坂温泉保養荘支配人  
**奥 正樹**

ご予約後のキャンセルや人数・料理変更等をはじめ、時には思いもよらない日程変更など、マニュアルに沿った業務であっても何かが起こってしまうのがサービス業です。職員の皆さんには、日々臨機応変な対応を心掛けてもらい、とても助かっています。今後も様々なイレギュラーが起こった際には、動揺することなく、お客様の要望や期待を上回るくらいの接客サービスをお願いします。期待しています!


**One for all, All for one.**



三木精愛園長  
**緩目 とし子**

ラグビーはチームのメンバーそれぞれに役割があり、15人が前へ前へボールを繋いで相手ゴールにトライを決める競技です。味方のミスもみんなで見守り受け次のプレイに臨みます。「ひとりみんなのために、みんなは一つの目的のために」事業団職員一人ひとりが役割をしっかりと担い、事業団憲章に掲げられている使命を果たすべく頑張ってください。


**努力する人は希望を語り、怠ける人は不満を語る**



清水が丘学園長  
**谷川 久美子**

私はそもそも臆病者で自己肯定感が低くて時々お調子者。勝手に何かと比べて落ち込む面倒くさい性格です。だから、ついつい泣き言や不満が出がちに。この言葉はそんな私の鏡となって、私を戒めてくれます。そんな仕事の仕方でのいいの、そんな人生の歩み方でのいいの。福祉分野の状況は課題も多いですが、共に希望を語り歩みましょう。


**障害なき社会を目指して**



こども発達支援センター長  
**大橋 玉基**

自閉スペクトラム症(ASD)や注意欠如多動症(ADHD)などの発達障害に関する正しい知識がまだ十分に社会に広まっていないのが今の日本の現状です。ただ、発達障害を障害とするのではなく個性・特性と考えるような考え方も出てきています。そして、みんながそれぞれの個性・特性を認め合い、発達障害が障害でなくなる社会になってほしいものです。


**“目標”はモノクロでなくフルカラーで描こう!**



万寿の家所長  
**友納 和也**

「ビジョン」いわゆる「目標」を設定するときは、抽象的であったり、不明確でイメージが湧かないものは魅力的とは言えません。理想のビジョンは粗い映像ではなく、くっきりと鮮明でフルカラーの映像が理想的です。また静止画ではなく動画でイメージすることでより目標達成に近づけますので是非試してみてください!


**若いうちの苦労は買ってでもせよ**



ことぶき苑所長  
**堂垣 春水**

令和の時代に昭和の言葉を贈ります。しなくてよい苦労としてもよい苦労があると思いますが、若いうちは区別がつきにくいものです。がむしゃらに買っていただくことをお勧めします。苦労の経験値が高いほど自身の成長に繋がります。60歳ぐらいになるとそのことは身に染みて分かるようになります。反省を込めて伝えます。

**楽しんでる人には誰もかなわない。**



あわじ荘所長  
**宮脇 康司**

うまく物事が進んでいると感じる人は、自分の人生を楽しむための方法を見つけることができるでしょう。自分の心と向き合い夢中になれる分野を見つけると、その結果、周りからもよい影響を受けることができ、協力者が現れ何かを成し遂げることができる。次の10年も皆さんが主役として輝いていますように。

**特集 事業団設立60周年を迎えて**

今回は各施設の施設長等の皆様から「次の10年にむけて施設長から職員へ」一言メッセージをいただきました。

各職名については、紙面の都合上、一部略称を使用しています。

**「兵庫リハらしさ」を取り戻せ**



総合リハビリテーションセンター所長 兼 福祉のまちづくり研究所長  
**陳 隆明**

最近、昔からなじみのある複数の患者から言われたことがある。「最近のリハ病院は昔のような明るい雰囲気はないね。変わりましたね」。30年以上も兵庫リハを見てきた私も同じような感じを抱いていたので、その言葉に対して意外というよりも「やはりな」と合点がいつてしまった。スタッフ皆に言いたい。あらためて「兵庫リハらしさ」とは何かを見つめなおす時期ではないか。

**地域共生社会の実現に向けて、職員ひとりひとりが価値あるシーズ(種)となるう**



中央病院長  
**大串 幹**

医療・福祉・介護の仕組みは、県民の健康で豊かな生活のために必要なインフラです。私たち事業団の職員は、それを支えているという自覚とこれからも守っていくという気概を持つと同時に、自らの可能性を信じ、さらに確固たるスキルと柔軟な発想を得て、地域共生社会に必須の組織となるよう、力を合わせて進まなくてはならないと考えます。

**組織の盛衰は日々の積み重ね**



能力開発施設所長 兼 あけぼのの家所長  
**今中 隆洋**

職員一人ひとりの行いが、今日から明日、明日から明後日、更には1年後、5年後、10年後の事業団の盛衰に影響していると思うのです。10年後も周りから信頼され、頼られる事業団であるために、沢山のの人に喜んでもらえる行いを心がけつつ、日々を楽しみながら誠実に仕事したいものです。

**だれからも愛され、必要とされる組織づくりを**



自立生活訓練センター所長 兼 地域ケアリハビリテーション支援センター所長 障害者スポーツ交流館所長  
**山本 直樹**

今、事業団経営は厳しい状況にあり、経営改善のための努力が求められています。目先の利益や成果を上げることは大事ですが、それだけにとらわれず、「我々が本当にやるべきことや利用者が必要としているサービスは何か」を探求し、高い志を持って10年先を見通した組織づくりをしていただけるよう、期待しております。

**No Attack, No Chance.**  
(アタックなくして、チャンスなし)



のぞみの家所長  
**古賀 功一**

私の好きなレーシングドライバー佐藤琢磨氏の座右の銘です。この言葉を初めて知った20年ほど前から、私も座右の銘としています。考えてばかりいても、行動しなければ始まりません。失敗のリスクはあっても、攻めなければチャンスもない。皆さんも、思い切って第一歩を踏み出し、新しいことにチャレンジしていきましょう。


**変化できる職員から、変化を作り出す職員へ**



おおぞらのいえ所長  
**田中 哲也**

携帯電話の普及、スマホへのシフト、デジタル化等この20年あまりで周辺環境は急速に変化し、私達もその変化について行きましたが、AIやロボット、ドローンの実用化等さらに新しい変化が控えています。時代の移り変わりに適応する強さ、新たな技術を活かす感性を育み、世代による価値観の違いも乗り越え、事業団に新時代をリードする変化を作り出してくださることを期待して。


**厳しい時こそ、一步一步、ステップを刻んで歩いて行きましょう。**



朝陽ヶ丘荘所長  
**志水 満**

山登りでは、歩幅を小さくして登っていくことが疲れない歩き方とされています。目の前の仕事(ご利用者)を見つめ、粘り強く取り組むことが大切だと思います。また、道迷いを防ぐためには、これまでのルートを時々確認しながら進み、迷った時には、迷ったと思われる地点まで戻ることが鉄則です。これが一番ムスカシイのですが…。


**やりがいを持って仕事をしてください。**



たじま荘所長  
**植木 直子**

私たちの仕事は、ご利用者を幸せにすることが最終的な目標ではないかと思っています。職員が幸せでないと、そこに向かうことができません。職員の皆様がやりがいを持って仕事をすることで、幸せにつながるのでは?それを願うばかりです。仕事をしていると辛い時も苦しいこともあると思いますが、きっと明るい日は差してきます。前を向いて歩いて行って下さい。


**かけがえのない時間を大切に**



丹寿荘所長  
**上田 あゆみ**

人生として与えられた時間はそれぞれ違いますが、その時その時を大切にしてほしい。仕事として外出・行事等企画して、ご利用者・家族とのかけがえのない時間を大切にしてもらいたい。そして職員自身も自分の家族との時間を大切にもらいたい。最後に事業団で福祉に関わる仕事をして良かったと思ってもらいたい。


**自身の健康維持を大切にしてください。**



くにくみの里所長  
**北川 裕訓**

長く働くには身体と心の健康が不可欠です。それには規則正しい生活習慣を心がけることが大切です。また、時代や職場環境は常に変わり、対応できる柔軟性も必要です。仕事や人間関係でストレスを感じることもあると思います。1人で考え込まず、家族や友人、同僚に相談し、上手に気持ちをコントロールしながら心の健康も維持していただきたいです。


**ワークライフバランスの取れた健康で満足度の高い10年にしてください**



洲本市五色健康福祉総合センター長 兼 五色・サルビアホール所長  
**岡野 匡伸**

労働人口の減少や高齢化、世界的インフレやパンデミック等、今後の世界は暗いイメージになりがちですが、インターネットやSNSをはじめ個人の在り方や生き方が評価されるチャンスもあるかもしれません。変化の激しい時代の波に飲み込まれることなく、自分らしく組織を支えてあげてください。

**利用者の笑顔が最高の報酬 介護・看護・支援業務ほど魅力的な仕事はありません。**



立雲の郷所長  
**酒井 伸義**

直近の調査によると、新卒就職者の3人に1人が3年以内に離職しているそうです。全業種の話であり、福祉・医療の現場ではどうなのかわかりませんが、本当の意味で仕事の魅力を理解するのに3年くらいはかかると思います。離職を考えているあなた、石の上にも3年頑張ってみませんか!



施設名	職員名	功績内容
総合リハビリテーションセンター 福祉のまちづくり研究所	野上 雅子	第57回全国社会福祉事業団大会(秋田県)において、「介護テクノロジーの導入による介護現場の生産性向上の取り組み～導入してよかった、働きやすくなったと実感できるまで!～」をテーマに全国の事業団へ当事業団の先進的な実践を発信した。
総合リハビリテーションセンター 自立生活訓練センター	松前めぐみ	令和6年能登半島地震の発生に伴い、1.5次避難所等へ派遣され、厳しい環境の中、被災者支援に尽力した。
総合リハビリテーションセンター 地域ケア・リハビリテーション 支援センター	安尾 仁志	
	濱崎 和樹	
総合リハビリテーションセンター 中央病院	戸田 光紀	
	溝部 二十四	
	福嶋 さゆり	
五色精光園	前田 創	
	笠原 舞結	
	藤田 崇之	
	溝口 賀寿磨	
	西浦 孝二郎	
三木精愛園	井村 幸代	
丹寿荘	藤本 美紀	
	堀井 義博	

### 令和6年度 職員表彰(理事長賞) 被表彰者

令和6年12月24日(火)に職員表彰の授与式にて、厚生労働大臣表彰(社会福祉事業従事功労者)2件の伝達表彰、理事長賞(個人賞)15件の表彰を行いました。



### 事務局だより

#### 厚生労働大臣表彰(社会福祉事業従事功労者)

令和6年度厚生労働大臣表彰について、次の方々が受賞されました。

#### 厚生労働大臣表彰を受賞して～受賞者より～

##### 出石精和園長 真田 一如

この度は身に余る賞をいただき、恐縮いたします。この栄誉ある賞を受賞できましたことは、これまでの諸先輩方のご指導と日々を支えていただきました皆様のおかげと感謝しております。

これからもこの受賞に恥じることがないよう業務に一意専心とともに自己の研鑽に努めますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

##### 五色精光園長 三枝知子

この度は、厚生労働大臣表彰という栄誉ある賞をいただき、誠にありがとうございます。

この賞をいただきましたのは、これまでご指導いただきました先輩方をはじめ、口頭支えてくださった皆様のお陰と感謝しております。

これからも、この賞に恥じないよう、業務に精進して参りますので、今後も引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

##### 立雲の郷所長 酒井伸義

この度は身に余る賞をいただき、感激しております。これもひとえに、諸先輩方のご指導や支えてくださった皆様、また、家族の支えがあったからこそと感謝しております。

今後、この賞に恥じないような生き方をしていきたいと思えます。

#### 兵庫県知事表彰(4名)

令和6年度兵庫県知事表彰について、以下の方々が受賞されました。

#### 笹野 千恵子(総合リハビリテーションセンター)

#### 藤永 幸正(赤穂精華園)

#### 北川 裕訓(くにうみの里)

#### 岡野 匡伸(洲本市五色健康福祉総合センター)

#### 兵庫県社会福祉協議会長表彰(12名)

令和6年度兵庫県社会福祉協議会長表彰について、以下の方々が受賞されました。

#### 金海 太一(出石精和園) 寅屋 淳平(五色精光園)

#### 藤田 崇之(五色精光園) 西浦 孝二郎(五色精光園)

#### 平田 将照(赤穂精華園) 後藤 雄大(清水が丘学園)

#### 田中 郁恵(たじま荘) 道本 慎也(丹寿荘)

#### 新谷 賢次(くにうみの里) 上原 正伍(くにうみの里)

#### 溝川 希美(くにうみの里)

#### 近藤 真也(洲本市五色健康福祉総合センター)

#### 理事会概要

##### 第一〇九回理事会

(令和六年十一月十一日(月) 事務局第一会議室)

##### 一 議事

- 一 丹南精明園移転整備事業に伴う多額の借財及び基本財産の担保の取り下げについて
- 二 丹南精明園移転整備事業に伴う基本財産の担保

#### 令和六年度職員提案の審査結果

職員提案制度は、職員から事業団の業務・運営に対する意見を募集し、運営の改善や利用者サービスの向上を図る制度です。今年度は、114件の応募があり、職員提案審査会で審査した結果、優良賞2件、佳作3件が選定されました。選定された提案については、今後、事業化に向けて検討していく予定です。

選ばれた提案は、次のとおりです。

表彰等	提案者氏名	提案タイトル	施設名
優良賞	西村 佳貴	精神障害者対応におけるPSW等専門職種による研修会の実施	出石精和園
	村山 聡	カスタマーハラスメント対策マニュアルの策定	くにうみの里
佳作	藤澤 奈津美	研修のオンデマンド化	おおぞらのいえ
	野上 雅子	新規採用時のノーリフティングケアに関する教育体制の構築	福祉のまちづくり研究所
	渡辺 和郎 宇野 雄貴	利用者及び利用者家族からのハラスメント等の禁止事項を重要事項説明書、契約書に記載し、ハラスメントが起きた場合の対応を重要事項説明書、契約書に明記する	丹寿荘

#### 二 報告事項

- 一 理事長及び常務理事の職務の執行状況について
- 二 新たな評議員について
- 三 理事長専決事項について
- 四 兵庫県社会福祉事業団設立60周年記念式典について

#### 規則等改正の概要について

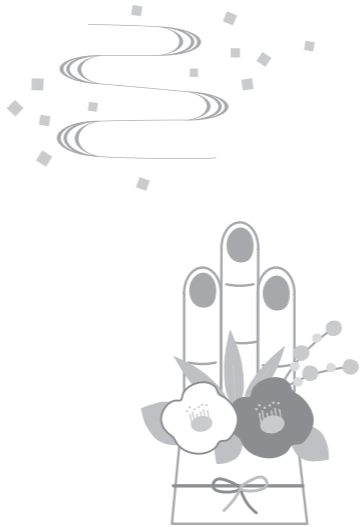
##### 一 令和六年十月一日施行

##### (一) 社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団職員給与規則

最低賃金の改定に伴う小野福祉工場作業員に適用する作業職給料表の上限の引き上げ

##### 令和六年度 兵庫県高齢者特別賞

兵庫県内に在住する90歳以上の高齢者で、永年にわたり勤労に励み、現在も健康で社会的に活躍し、その功績が特に優れている方を賞賛する兵庫県高齢者特別表彰に澤村誠志事業団顧問兼総合リハビリテーションセンター中央病院名誉院長が受賞されました。



#### 職員の実践発表大会を開催しました

職員間の相互交流やモチベーション向上を目的として、「若手職員実践発表大会」(令和6年10月25日(金))と「職員研究・実践等発表大会」(同年12月13日(金))を開催しました。

「若手職員実践発表大会」では、当事業団の障害・高齢施設で勤務する若手職員による9件の口述発表がありました。また、ファシリテーターも事業団内施設の若手・中堅職員から選出しました。対面形式で実施し、活発なディスカッションや職員間の交流につながりました。

「職員研究・実践等発表大会」では、口述発表7件をハイブリッド形式で行いました。事業団内施設のほか、他府県事業団及び県内他事業団からの参加もあり、入場者40名に加え約40箇所以上の拠点と接続しました。有意義な大会となりました。参加者のみなさまのご協力のおかげです。改めて御礼申し上げます。





三木精愛園  
支援課長補佐  
支援員  
山本一之やまもと かずゆき

## 「痛た気持ちいい趣味にじいん」

今から6年前、当時小学4年生の息子とともに空手を始めました。相手の身体に突きや蹴りなどの打撃を直接当てる「フルコンタクト空手」と呼ばれるものです。私は以前から、フルコン空手(略)に長年憧れのようなものを強く抱いていたのですが「痛い」「キツイ」「大ケガする」などのネガティブなイメージがあり、始めるきっかけさえ持てませんでした。ところがある日、息子が「強くなりたいたいから空手がしたい。」と言い出したのです。この言葉に突き動かされ、今しかない！と親子で入会したのでした。年齢的に40を過ぎていましたので、最初は稽古について行くのがやっと、ミット打ちや組手などの実戦練習後はヘトヘトになり、毎回全身打撲によるアザだらけでした。しかし、稽古前は休みたい気持ちだが、稽古が終わるととても充実した気分になり、やって良かったと思うのです。子供から大人まで幅広い世代の練習生とともに切磋琢磨する中で少しずつ技術の向上を感じる事が幸せでした。来世も人生で生まれたら、また空手がしたいと思っています。(本気で)



## 資格取得促進事業

資格取得促進事業は、職員が業務を遂行するうえで必要な資格の取得に対し、報奨することにより職員の自己啓発意欲を高め、業務に関する知識・技術の向上を図ることを目的とした事業です。

以下の61名の職員が合格されました。

### 社会福祉士

緒方美咲・石定由志雄・美馬麻梨子・水嶋紗由奈  
藤澤美月・守山洋輔・山川まどか・山際翔大・畑育磨  
桑原由美子・大石あすか・前田萌・福田真子・原口靖隆  
溝川希美

### 介護福祉士

若林瑠那・関谷紗弥子・前野作治・吉村松雄  
網嶋恵美子・今井雅徳・中村美希・瀬尾真未・伊達智也  
藤井喬章・高田侑広・森本高太・岡村勇希・横原達也  
北山佳奈・上田ゆみ子・岩佐智香子・藤岡寿和  
土田孝太郎・藤中英子・竹瀬良・武田孝也・窪田淳希  
入江英子・武田旭央・本種枝美・古西秀平・柏原理穂  
山中弘史・青戸卓司・谷口公代・田中哲也・杉山拓郎  
桑畑博・太田伸恵・正木幸代・岡村悠佑

### 精神保健福祉士

米田知弘・藤澤美月・畑育磨・原太一

### 介護支援専門員

清水樹里・山川裕樹

### 第一種衛生管理者

笠原杏介・喜多見亜依

### 第二種衛生管理者

喜多見亜依

(敬称略)

## 今後の情報発信のあり方について

「AOITORI～あおとり～」第182号をご高覧いただき深くお礼申し上げます。

当事業団では、広報誌「AOITORI～あおとり～」をはじめ、ウェブサイト(HP)やSNS等による広報を推進してまいりましたが、利用者及び家族の皆様をはじめ、地域住民、医療福祉関係機関、求職者等に対して魅力的かつ効果的な広報について検討を進めた結果、①Webメディアを情報発信の中核とすること、②SDGsの観点からペーパーレス化を推進することを今後の方針として決定いたしました。

つきましては、来年度から広報誌「AOITORI～あおとり～」の発行は行わず、ウェブサイト(HP)やSNS(以下のQRコードから閲覧可能)等を通じて、より積極的な情報発信に努めてまいりますので、引き続きご支援のほどよろしく願いいたします。

ホームページ

<https://www.hwc.or.jp>



Instagram

ID : hygosocialwelfarecorporation

<https://www.instagram.com/hygosocialwelfarecorporation/?hl=ja>

